

「国土交通省 公共事業コスト構造改革プログラム」

【 施策名： (2) 計画・設計から管理までの各段階における最適化 【3】 管理の見直し 】

免震構造の採用による耐震補強の合理化

工事名：因島大橋東高架橋耐震補強工事

概要：大規模地震時の耐震性能照査の結果、大規模な部材の補強が必要となったトラス橋において、免震支承を採用し補強部材数を大幅に削減し、コスト縮減を図りました。

効果：①トラス補強部材数が112から3部材へ減少

②橋脚補強の必要数量が減少

■縮減額 85百万円

